



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 達也
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括リーダー (氏名) 山脇 秀基 TEL 077-527-9861
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	46,952	14.4	5,457	35.8	5,427	21.9	3,917	15.2
2023年12月期第3四半期	41,036	1.4	4,019	△24.1	4,453	△28.6	3,400	△24.8

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 4,413百万円 (△11.1%) 2023年12月期第3四半期 4,965百万円 (△16.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	110.08	109.25
2023年12月期第3四半期	95.73	94.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	69,381	47,308	67.7
2023年12月期	67,127	44,271	65.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 46,954百万円 2023年12月期 43,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年12月期	—	20.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	8.2	6,600	11.9	6,600	5.5	5,000	8.5	140.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	37,735,784株	2023年12月期	37,735,784株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	2,121,455株	2023年12月期	2,211,094株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	35,585,548株	2023年12月期3Q	35,524,886株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、グループ本社の機能を充実することで、各事業会社の相互連携を強化し、グループ全体での間接コストを抑制して、利益成長を加速させることを経営方針に掲げております。

本年度の重点施策として、「ソリューション提案事業」への移行を効果的に進め、各事業の成長と収益性向上を目指しております。また、2024年に新設した「サステナビリティ基本方針」に基づき、事業を通じて様々な環境・社会課題を解決することで、社会の持続的な発展への貢献と企業価値の最大化に向け邁進しております。

当第3四半期連結累計期間は、SS事業及びIA事業のMECT関連が順調に推移したことや、為替の影響等により、売上高は469億52百万円と前年同期に比べ14.4%の増収となりました。利益面につきましては、売上構成比の変化等により原価率が上昇したことに加え、為替の影響等による販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上総利益の増加がこれらを吸収した結果、営業利益は54億57百万円（前年同期比35.8%増）、経常利益は54億27百万円（前年同期比21.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億17百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメント内の収益の分解情報のうち「SS事業」において、従来「防犯関連」及び「その他」に含めていた「社会及び環境事業」の量的な重要性が増したため、「社会・環境関連」として記載する等、区分方法を変更しております。以下の前年同期比較については、変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

① SS事業

SS事業は、売上高208億73百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は高収益製品の販売増による原価率の低減等により32億29百万円（前年同期比48.0%増）となりました。

防犯関連は、売上高136億39百万円（前年同期比13.2%増）となりました。国内では大型重要施設向けソリューション販売が堅調に推移したものの、警備会社向けの販売は伸び悩みました。一方、海外ではインフレなどの影響を受けたものの、欧米で屋外用センサー及び大型重要施設向けソリューション販売が順調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。

自動ドア関連は、売上高52億59百万円（前年同期比8.7%増）となりました。国内では客数情報カウントシステムの販売が順調に推移しました。また、海外での自動ドアセンサーの販売は前年同期並みで推移したものの、為替影響により前年同期実績を上回りました。

社会・環境関連は、国内及び米国での車両検知センサーの販売が順調に推移した結果、売上高19億75百万円（前年同期比30.2%増）となりました。

② IA事業

IA事業は、売上高249億18百万円（前年同期比15.1%増）、営業利益は25億88百万円（前年同期比30.2%増）となりました。

FA関連は、国内では食品及び半導体関連向けの販売が堅調に推移しましたが、海外ではヨーロッパにおける顧客の在庫調整及び中国における設備投資需要の低迷の影響を受け、販売が低調に推移した結果、売上高は60億45百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

MVL関連は、国内では半導体、電気・電子部品向けの販売が伸び悩みましたが、海外では米国及びアジア向けの販売が順調に推移した結果、売上高は105億89百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

IPC関連は、半導体製造装置向けを中心とした製品の販売が順調に推移したことにより、売上高は37億91百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

MECT関連は、二次電池製造装置の納入が順調に進んだことから、売上高は44億92百万円（前年同期比246.2%増）となりました。

③ EMS事業

EMS事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件が順調に推移したことにより7億48百万円（前年同期比33.9%増）となりました。営業損益はグループ内製品の製造量が減少した結果、1億99百万円の営業損失（前年同期は2億72百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は693億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億54百万円増加しました。

流動資産は548億3百万円となり、21億67百万円増加しました。これは主に、有価証券が3億38百万円減少したものの、現金及び預金が19億53百万円、受取手形及び売掛金が7億63百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は145億78百万円となり、87百万円増加しました。これは主に、償却等により顧客関連資産等の無形固定資産が3億74百万円減少したものの、投資その他の資産が5億20百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は220億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億82百万円減少しました。これは主に、短期借入金等の流動負債が2億72百万円増加したものの、長期借入金等の固定負債が10億54百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は473億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億36百万円増加しました。これは主に、為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が4億89百万円、利益剰余金が24億94百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2024年2月14日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,119	19,073
受取手形及び売掛金	12,112	12,875
有価証券	505	167
商品及び製品	6,807	6,244
仕掛品	3,709	4,757
原材料及び貯蔵品	10,338	10,019
未収還付法人税等	240	70
その他	1,868	1,672
貸倒引当金	△66	△77
流動資産合計	52,635	54,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,468	3,487
機械装置及び運搬具(純額)	404	505
工具、器具及び備品(純額)	943	916
土地	2,529	2,531
建設仮勘定	212	106
使用権資産	249	203
有形固定資産合計	7,807	7,749
無形固定資産		
特許権	194	132
商標権	257	196
顧客関連資産	332	222
のれん	946	869
その他	646	583
無形固定資産合計	2,377	2,003
投資その他の資産		
投資有価証券	1,621	1,586
長期貸付金	20	26
繰延税金資産	2,022	2,282
その他	674	964
貸倒引当金	△31	△33
投資その他の資産合計	4,306	4,826
固定資産合計	14,491	14,578
資産合計	67,127	69,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,792	2,953
短期借入金	4,921	5,450
1年内返済予定の長期借入金	1,792	1,344
未払金	1,718	1,084
未払法人税等	1,002	858
賞与引当金	812	1,039
その他	2,670	3,251
流動負債合計	15,710	15,982
固定負債		
長期借入金	3,931	2,921
繰延税金負債	639	680
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,528	1,542
役員退職慰労引当金	139	171
その他	884	750
固定負債合計	7,145	6,090
負債合計	22,855	22,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,579	7,561
利益剰余金	34,388	36,883
自己株式	△3,589	△3,443
株主資本合計	41,177	43,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53	53
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	2,744	3,120
退職給付に係る調整累計額	△19	△13
その他の包括利益累計額合計	2,665	3,154
新株予約権	412	334
非支配株主持分	16	19
純資産合計	44,271	47,308
負債純資産合計	67,127	69,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	41,036	46,952
売上原価	20,116	23,478
売上総利益	20,920	23,474
販売費及び一般管理費	16,900	18,016
営業利益	4,019	5,457
営業外収益		
受取利息	71	79
受取配当金	16	11
投資有価証券売却益	57	—
投資事業組合運用益	19	2
為替差益	168	—
受取賃貸料	13	19
保険戻戻金	5	0
持分法による投資利益	38	—
補助金収入	31	16
その他	87	40
営業外収益合計	507	169
営業外費用		
支払利息	47	50
為替差損	—	123
賃貸費用	7	6
持分法による投資損失	—	4
その他	18	15
営業外費用合計	73	200
経常利益	4,453	5,427
特別利益		
固定資産売却益	7	4
貸倒引当金戻入額	329	—
特別利益合計	336	4
特別損失		
固定資産除売却損	3	13
投資有価証券評価損	—	148
特別損失合計	3	162
税金等調整前四半期純利益	4,786	5,268
法人税、住民税及び事業税	1,396	1,629
法人税等調整額	△11	△281
法人税等合計	1,385	1,347
四半期純利益	3,401	3,920
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,400	3,917

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	3,401	3,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	107
為替換算調整勘定	1,527	375
退職給付に係る調整額	8	9
その他の包括利益合計	1,564	492
四半期包括利益	4,965	4,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,963	4,409
非支配株主に係る四半期包括利益	2	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	1,258百万円	1,242百万円
のれんの償却額	244	316

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
防犯関連	12,051	—	—	12,051	—	12,051	—	12,051
自動ドア関連	4,837	—	—	4,837	—	4,837	—	4,837
社会・環境関連	1,517	—	—	1,517	—	1,517	—	1,517
FA関連	—	7,448	—	7,448	—	7,448	—	7,448
MVL関連	—	9,764	—	9,764	—	9,764	—	9,764
IPC関連	—	3,132	—	3,132	—	3,132	—	3,132
MECT関連	—	1,297	—	1,297	—	1,297	—	1,297
その他	—	—	558	558	429	988	—	988
顧客との契約から生じる収益	18,405	21,642	558	40,607	429	41,036	—	41,036
外部顧客への売上高	18,405	21,642	558	40,607	429	41,036	—	41,036
セグメント間の内部売上高又は振替高	82	22	9,704	9,809	59	9,868	△9,868	—
計	18,488	21,665	10,262	50,416	489	50,905	△9,868	41,036
セグメント利益	2,182	1,987	272	4,442	11	4,453	△434	4,019

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△434百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
防犯関連	13,639	—	—	13,639	—	13,639	—	13,639
自動ドア関連	5,259	—	—	5,259	—	5,259	—	5,259
社会・環境関連	1,975	—	—	1,975	—	1,975	—	1,975
FA関連	—	6,045	—	6,045	—	6,045	—	6,045
MVL関連	—	10,589	—	10,589	—	10,589	—	10,589
IPC関連	—	3,791	—	3,791	—	3,791	—	3,791
MECT関連	—	4,492	—	4,492	—	4,492	—	4,492
その他	—	—	748	748	412	1,160	—	1,160
顧客との契約から生じる収益	20,873	24,918	748	46,540	412	46,952	—	46,952
外部顧客への売上高	20,873	24,918	748	46,540	412	46,952	—	46,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	43	7	7,411	7,462	54	7,517	△7,517	—
計	20,917	24,926	8,159	54,002	467	54,469	△7,517	46,952
セグメント利益又は損失(△)	3,229	2,588	△199	5,618	28	5,647	△189	5,457

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△189百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 第1四半期連結会計期間より、報告セグメント内の収益の分解情報のうち「SS事業」において、従来「防犯関連」及び「その他」に含めていた「社会及び環境関連」の量的な重要性が増したため、「社会・環境関連」として記載する等、区分方法を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の収益の分解情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。